

## チハラザクラの特徴

チハラザクラの特徴は、ソメイヨシノと花の色が違うところでは、透き通った白です。

また、木の実をしてみると、花びら状に変化しているおしべの一部の部分がありません。チハラザクラは、秋に紅葉して、冬に葉が落ちるバラの仲間だそうです。チハラザクラの桜は、熊本特有の桜です。

# チハラザクラ



葉っぱの先はとんがっており、葉っぱのふちの方にはギザギザがあります。

チハラザクラについて



## 感想

くまもと市にあるチハラザクラの木は、年れいが三千年もあることは知りませんでした。

まだまだほかの木もしらべてみたいですね。

## チハラザクラの伝説

熊本市の千原台に「チハラザクラの敷地」が現在も残っています。

そのチハラザクラの樹木の年齢は三千年ぐらいです。

巨大なチハラザクラの木です。

花の咲く時期にたいへんなにぎわいで夜のお店も出ていたそうです。

チハラザクラは、ソメイヨシノが散るのが始まる頃に満開に咲きます。真っ白の花が新しい芽を出した葉っぱと同時に枝にたくさん咲きます。ふつうのチハラザクラの高さは、五メートルから十メートルぐらいあります。